



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社
コード番号 1730 URL <http://www.asofoam.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 管理部担当部長

(氏名) 河村 洋介
(氏名) 木下 慎一

TEL 044-422-2061

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,688	△14.0	65	△20.2	75	△17.1	63	△18.8
27年3月期第3四半期	3,127	40.1	82	—	90	—	77	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	18.54	—
27年3月期第3四半期	22.82	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,400	1,329	39.1
27年3月期	3,562	1,293	36.3

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 1,329百万円 27年3月期 1,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	△7.5	83	△19.5	100	△15.4	90	△16.1	26.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	3,420,000 株	27年3月期	3,420,000 株
28年3月期3Q	6,194 株	27年3月期	6,194 株
28年3月期3Q	3,413,806 株	27年3月期3Q	3,413,968 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和の継続などにより企業収益や所得・雇用環境の改善が見られ、また原油安が消費にプラス材料となりましたが、中国を始めとするアジア新興国経済の急激な減速などの影響により輸出・生産の弱含みや設備投資にも様子見姿勢が見られ、また米国の金融政策の変化もあり、景気は緩やかな回復基調にあるものの足踏み状態となり、先行き不透明な状況となりました。

建設業界におきましては、景気の緩やかな回復基調に伴い民間建設投資は堅調に推移しましたが、政府建設投資の頭打ち感が強まり、全体の建設投資は減少し、また資材費や労務費などのコスト上昇が一服し工事採算の改善がみられたものの、受注競争が激しくなるなど、厳しい環境で推移いたしました。

このような状況の下、当社は営業展開の強化をはかり、また施工人員の確保に注力し、引き続きコスト低減に取組み、受注量の確保と収益性の改善をはかってまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の受注高は、地盤改良工事の受注が順調に推移し、気泡コンクリート工事の受注も回復したことにより、工事全体の受注高は3,523百万円（前年同期比27.9%増）と増加しましたが、売上高につきましては、前事業年度からの繰越工事が少なかったことや工期のずれ込みもあり、主力の気泡コンクリート工事の完成工事高が大幅に減少したことから、工事全体の完成工事高は2,672百万円（前年同期比13.2%減）となり、商品販売を含めた全体の売上高も2,688百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

各段階の損益につきましては、売上高の減少や販管費の増加がありましたが、施工効率の向上に取組むとともにコスト低減に注力した結果、完成工事総利益率が改善し営業利益65百万円（前年同期比20.2%減）、経常利益75百万円（前年同期比17.1%減）、四半期純利益63百万円（前年同期比18.8%減）となりました。

なお、当社の主たる事業である建設業の特徴として、完成工事の割合が第4四半期会計期間に偏るという傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ161百万円減少し3,400百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が19百万円増加しましたが、受取手形が98百万円、完成工事未収入金が139百万円減少したことなどによる流動資産の減少によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ197百万円減少し2,071百万円となりました。その主な要因としましては、短期借入金が43百万円、未払金が35百万円増加しましたが、支払手形が92百万円、長期借入金が150百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ35百万円増加し1,329百万円となりました。その主な要因としましては、当第3四半期累計期間に四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期業績予想につきましては、平成27年10月30日に公表しました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年2月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	690,865	710,552
受取手形	348,228	250,064
完成工事未収入金	982,128	842,528
売掛金	9,396	1,835
未成工事支出金	3,355	5,143
原材料及び貯蔵品	29,427	46,679
前払費用	15,607	18,402
繰延税金資産	13,138	3,742
その他	20,846	78,187
貸倒引当金	△158	△145
流動資産合計	2,112,835	1,956,990
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	54,182	60,005
構築物(純額)	2,024	1,969
機械及び装置(純額)	59,774	55,033
車両運搬具(純額)	3,665	2,518
工具、器具及び備品(純額)	4,421	5,487
土地	1,122,839	1,122,839
リース資産(純額)	42,815	34,573
有形固定資産合計	1,289,723	1,282,428
無形固定資産		
ソフトウェア	4,928	3,801
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	7,279	6,152
投資その他の資産		
投資有価証券	32,300	31,826
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	6,591	6,591
長期前払費用	2,739	2,806
繰延税金資産	—	2,710
敷金	12,858	12,911
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△22,006	△22,006
投資その他の資産合計	152,657	155,013
固定資産合計	1,449,659	1,443,594
資産合計	3,562,494	3,400,585

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	828,783	735,944
工事未払金	329,655	338,156
短期借入金	112,000	155,330
1年内返済予定の長期借入金	200,000	195,000
リース債務	11,643	11,643
未払金	60,505	96,287
未払費用	10,851	11,329
未払法人税等	10,119	3,370
未払消費税等	31,273	24,309
未成工事受入金	634	1,306
賞与引当金	28,233	5,774
完成工事補償引当金	3,330	2,615
その他	4,785	11,353
流動負債合計	1,631,816	1,592,421
固定負債		
長期借入金	385,000	240,000
リース債務	33,751	25,019
繰延税金負債	1,895	—
退職給付引当金	169,210	173,800
役員退職慰労引当金	47,426	40,274
固定負債合計	637,283	479,093
負債合計	2,269,099	2,071,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	985,000	985,000
繰越利益剰余金	△108,108	△72,112
利益剰余金合計	900,941	936,937
自己株式	△1,529	△1,529
株主資本合計	1,289,011	1,325,007
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,384	4,062
評価・換算差額等合計	4,384	4,062
純資産合計	1,293,395	1,329,070
負債純資産合計	3,562,494	3,400,585

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,127,286	2,688,876
完成工事高	3,080,378	2,672,921
商品売上高	46,908	15,954
売上原価	2,644,379	2,188,031
完成工事原価	2,607,519	2,175,476
商品売上原価	36,859	12,555
売上総利益	482,907	500,845
完成工事総利益	472,858	497,445
商品売上総利益	10,048	3,399
販売費及び一般管理費	400,337	434,977
営業利益	82,569	65,868
営業外収益		
受取利息	40	61
受取手数料	245	299
受取配当金	646	660
受取技術料	15,651	11,957
雑収入	175	2,887
営業外収益合計	16,760	15,865
営業外費用		
支払利息	6,665	6,286
雑支出	1,703	42
営業外費用合計	8,368	6,328
経常利益	90,961	75,405
特別利益		
固定資産売却益	213	374
特別利益合計	213	374
税引前四半期純利益	91,175	75,779
法人税、住民税及び事業税	8,920	7,530
法人税等調整額	4,333	4,942
法人税等合計	13,253	12,472
四半期純利益	77,922	63,307

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注高、完成工事高及び繰越工事高

(1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		前事業年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	2,404,839	87.3	2,669,181	75.8	3,154,223	86.7
地盤改良工事	349,107	12.7	845,635	24.0	481,139	13.2
その他工事	600	0.0	8,250	0.2	2,000	0.1
合計	2,754,546	100.0	3,523,066	100.0	3,637,363	100.0

(2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		前事業年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	2,716,557	88.2	1,935,149	72.4	3,514,277	87.2
地盤改良工事	363,220	11.8	729,522	27.3	512,354	12.7
その他工事	600	0.0	8,250	0.3	2,000	0.0
合計	3,080,378	100.0	2,672,921	100.0	4,028,632	100.0

(3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間末 平成26年12月31日		当第3四半期累計期間末 平成27年12月31日		前事業年度末 平成27年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	471,622	95.1	1,157,318	90.4	423,286	98.4
地盤改良工事	24,110	4.9	123,120	9.6	7,007	1.6
その他工事	—	—	—	—	—	—
合計	495,732	100.0	1,280,438	100.0	430,294	100.0